

—共同印刷グループ 2021年 年頭あいさつ要旨— 「未来起点で今、自分から動く」

当社代表取締役社長 藤森康彰による、共同印刷グループ全社員向け「新年あいさつ(要旨)」を、下記の通りお知らせします。

記

あけましておめでとうございます。

昨年の国内経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による景気後退から持ち直しの動きはみられたものの、感染再拡大の懸念もあり、コロナ前の水準を下回る状況が続きました。当グループの上期業績も大変不本意な結果となりましたが、現在起きているニューノーマル時代への変化を、自社の存在意義とこれからを見つめなおす機会と捉えています。

持続的成長を実現するためには、過去の積み重ねではない、今までとは異なるアプローチが必要です。未来のありたい姿をゴールとして設定し、「今やるべきこと」を考えるバックキャスト思考で、成長戦略を描くための議論を進めています。当グループを取り巻く環境変化や時代の流れに立ち向かうには、私たち自らが未来をつくり上げていかなければなりません。

未来に向けて行動を起こす時に大切なことは、ゴールとなる将来像を描くことです。そのために、今までより目線を上げて、先を見るように心掛けることが大事です。社会環境の変化など未来を予測し、お客さまが付加価値として求めるものは何かを考えてみましょう。それが、実現すべきゴールのひとつになります。

そして、ゴールに至るまでに必要な行動を施策に落とし込み、強い意志を持ってやり遂げる。——決して簡単なことではありません。しかし、受け身で行動するよりも、はるかに充実した日々を送れるはずです。

私も、皆さんが安心して力を発揮できるように、デジタルなどを活用した効率よく働ける環境づくりや、心身ともに健康な状態で働ける健康経営を推進し、働きがいのある企業グループの実現をめざします。

一人ひとりが未来起点で行動を起こせば、会社全体の未来をつくることができるでしょう。自ら変わる勇気を持つことが大切です。今こそ、勇気を持って自分から動きましょう。皆さんの果敢な挑戦を信じています。

本年が皆さんとご家族、当グループにとって充実した一年となることを祈念して、新年のあいさついたします。

以上